

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）事後評価調書

都道府県名	青森県	事業実施主体	弘前市	地域再生計画名	弘前市「豊かな自然環境と清潔・魅力的なまちづくり計画」
計画期間	平成27年度～平成30年度	評価責任者	弘前市 上下水道部長 坂田一幸		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績	指標総数	達成数					
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	汚水処理人口普及率	96.5%	H26	96.8%	H28	97.4%	97.5%	H30	98.0%	○	3	2	農業集落排水事業等による汚水処理施設の整備推進により、目標値を達成できた。
	指標2	市民評価アンケート満足度	61.8%	H26	63.0%	H28	78.5%	65.0%	H30	78.7%	○			最終目標値を達成できた。
	指標3	定住人口減少率	0.80%	H26	0.78%	H28	0.80%	0.76%	H30	1.16%	×			自然要因による人口減少が当初見込みより多くなったことから、目標値を達成できなかった。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1													
	指標2													
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価								
			計画	中間年度（H28）	最終実績									
特別措置を適用して行う事業	弥生地区農業集落排水事業		8,470m	3,549m	8,261m	最終実績で整備延長は計画延長に対して約200m少なくなっているが、管路計画を見直したことによるものであり、計画区域における整備は完了することができた。								
	合併浄化槽（個人設置型）		13基	0基	4基	申請件数が伸びず、設置数が整備目標に達しなかった。								
その他の事業	公共下水道事業		未普及地区の整備推進			未普及地区の整備が順調に進んでいる。								
	下水道の啓発活動		新聞紙面への下水道特集の掲載や下水処理場施設の見学			新聞紙面への下水道特集の掲載及び下水処理場施設の見学により、下水道に対する意識向上に寄与している。								
	河川清掃美化運動		年2回、河川清掃の実施			年2回、春季・夏季に河川の清掃活動を実施し、多くの住民・企業・各種団体が参加していることから、環境保全に対する意識啓発に寄与している。								
計画外で独自に実施した事業														
④評価方法	弘前市上下水道事業経営審議会による評価													
⑤事後評価の公表方法	弘前市のホームページに掲載													
⑥計画全体の総合評価	本交付金を活用した、農業集落排水事業及び合併浄化槽事業のほか、公共下水道の整備による汚水処理施設の整備促進を図ることで、数値目標を概ね達成することができた。計画全体を通して、汚水処理施設の整備により生活環境が向上され、また、啓発活動や河川清掃を通じた市民との協働により環境保全に対する理解を深めることができた。													
⑦今後の方針等	農業集落排水事業における整備は終了となるが、引き続き公共下水道事業と合併浄化槽の設置を促進することで、汚水処理人口普及率の更なる向上を目指し、住みやすい魅力的なまちづくりに寄与してまいりたい。													